

不適合情報

2016年10月3日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	6号機	可燃性ガス濃度制御系室(管理区域)の屋外搬出入扉から雨水の浸入(約80cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該扉を点検・修理。	
2	その他	事務本館事務所床面の穴開け作業時、床面コンセント電源ケーブルを損傷させたことを確認した。当該ケーブルを点検・修理。	
3	その他	一般排水口から港湾への排水における水質測定時、1箇所の排水口で基準値を超える大腸菌が検出されたことを確認した。当該事象の原因を調査。	
4	その他	高所放水車の点検時、起塔装置の自動操作での動作不良を確認した。なお、手動操作での動作は良好確認。当該装置を修理。	